

巻 頭 言



病院長 相田 浩

今年度も病院誌を発行することが出来ました。今回で第19号となります。この1年間の私共の活動の記録をまとめております。お読みになられた方が、私共の病院に何かしらの興味を抱いていただければ幸いです。

これまでずっと悩まされてきた新型コロナ感染症のパンデミックは、春になりようやく終息が近づいているようです。5月8日以降は5類感染症に再分類され新たな医療体制での対応が始まります。いろいろな行動制限が解除されることで第8波以上の第9波が起きるのではないかとの予想もあり、我々医療機関はまだまだ完全解除とはいきません。新型コロナの感染による死亡率こそ低下していますが、感染力自体は依然強く、連休前から感染者数が増加しています。院内感染対策がこれまで以上に重要となるでしょう。

昨年一年間を振り返ると、オミクロン型の感染流行のために、当院の診療機能は非常に危機的状態になった時期があります。第7波までは新型コロナウイルスに感染した方の入院受け入れを行いつつ、総合病院として通常診療や救急対応を行ってきました。地域医療をひっ迫させないように外来や入院制限をできる限りせず、職員が必死で頑張ってくれました。しかしながら今回の8波では、軽症者や無症状者も多く、コロナ専用病棟以外の急性期病棟でクラスターが同時発生し、かつ職員も多数感染しました。病院を維持していくうえで、非常に危機的状態になりました。それでも、透析医療、周産期医療を含む通常診療や救急対応を最後まで途切れさせないように皆で知恵をだし、急性期病棟を一つ休眠させて対応しました。さらに12月19日の雪害により職員が病院へたどり着くために大変な思いをしました。年が明けてからしばらくして状態が落ち着いたことから、閉鎖した病棟を再開し元通りとしました。この間の職員の頑張りには本当に頭が下がる思いです。願わくばこの雑誌が読まれる頃には、流行が収まり平穏な年になって欲しいものです。

今年に入り、心臓カテーテルの透視装置を更新しました。さらに医局のリニューアルを行い夏には完成する予定です。当院の基幹型研修医は昨年度2名、今年度あらたに4名を採用いたしました。今後も病院を継続して維持していくにはこのような若い人たちがが必要です。今後も若手の教育に力をいれ、次世代の医療を託せる人材を育てていきたいと思っております。そのための医局の改修でもあります。さらに続けて外来の増設や職員の休憩室なども改修していく予定です。医局以外の職員の環境整備も進めているところです。今後も、地域医療を守るため、それには何より、そこに働く職員が働き続けられる環境を整備していかなければなりません。また、患者さんにとってより良い療養環境が提供されなければなりません。いろいろ課題はありますが、医療の提供体制を守り続けていきたいと思っております。

最後に院長として、多忙な業務の中、本誌編集発行に尽力してくれたスタッフに心より感謝いたします。また、原稿を快く引き受けてくれた皆さんにも感謝いたします。更に何よりも、長く続いているコロナ禍でも、地域医療を守るために頑張ってくれているすべての職員に心より感謝いたします。「本当にありがとう。」

お読みいただいた皆様方のご健康・ご発展を祈念して巻頭言とさせていただきます。

目 次

巻頭言

I 病院の概要：機構、組織

病院の理念	1
沿革	2
病院の概要	4
令和4年度事業概況	7
災害拠点病院としての取り組み	9
内分泌・糖尿病センター	10
院内定例会議一覧	12
外来患者数の推移	13
入院患者数の推移	15
外来診療費の推移	17
入院診療費の推移	19
病院収支の推移	23

II 研究業績

論文及び著書	25
学会発表	26
柏崎市刈羽郡医師会消化器病懇話会	29
内科臨床検討会	30
院内集談会	31
CPC	32
ショートレクチャー	33

III 臨床業績

医局 各科診療概況 臨床統計

内科

血液内科	35
内分泌・糖尿病内科	37
腎臓内科	38
消化器内科・総合消化器内科内視鏡センター	43
循環器内科	61
呼吸器内科	61
外科	62
小児科	74
産婦人科	75
整形外科	77
脳神経外科	77
泌尿器科	78

皮膚科	81
眼科	82
放射線科・放射線診断	83
麻酔科	83
歯科・口腔外科	84
診療補助部門	
放射線科	85
検査科	87
看護部	89
薬剤部	104
栄養科	108
リハビリテーション科	110
臨床工学科	113
病歴室	116
健診センター	118
医療クラーク室	119
化学療法センター	123
地域連携支援部	124
訪問看護ステーション	126
柏崎総合医療センター居宅介護支援事業所	127
患者サポート室（医療相談）	128
患者サポート室（病診連携）	130
柏崎市中地域包括支援センター	133
患者サポート（入退院支援）	135
統計	136

IV 臨床研修

臨床研修・医大生	143
----------	-----

V 各種委員会

病院安全管理委員会	147
感染対策委員会	152
栄養管理委員会	159
N S T委員会	160
接遇委員会	161
診療録管理委員会	162
褥瘡管理委員会	163
緩和ケア委員会	166
医療機器安全管理委員会	167
臨床検査適正化検討委員会	168
輸血業務検討委員会	169
化学療法委員会	170

医療クラーク委員会	172
広報戦略会議	175
システム委員会	176
VI 柏崎休日・夜間急患センター	177